

【県高校総体・総文が行われました】

県高校総体・総文が、5月下旬から6月8日にかけて県内の各会場で行われ、ソフトボール部が12連覇、男子テニス部が8連覇、剣道部女子が2連覇を果たしました。また水泳部は6月15日、男女ともに総合2連覇を達成しました。

県予選の結果を受け、男女テニス部、柔道部女子、剣道部女子、ソフトボール部、少林寺拳法同好会がインターハイ出場を決めました。（陸上競技部は北信越大会の結果によりインターハイ出場決定）大会等の結果や記録の詳細は、ホームページを参照してください。



【避難訓練・防災講話を実施】

震度6弱の地震発生を想定した避難訓練が6月18日に行われ、全校生徒および教職員全員が参加し、非常



時の安全確保の方法を学びました。

地震発生時の放送を受け、机の下に隠れるシェイクアウト訓練を行った後、生徒や

教職員は定められた経路を通して速やかにグラウンドに避難しました。杉浦外美夫校長は「日頃から備えを意識し、自分の命を守る行動ができるよう心がけてほしい」と講評しました。

また、1年生を対象にした防災講話が6月10日に開かれ、(株)日本コーインの曾根瑞樹防災士が本校で備蓄する「オリジナル防災セット」の内容を説明し、生徒たちはアルファ米を使った非常食作りや、トイレの凝固剤の実験を行いました。



STUDENTS' VOICE

「全力で応援！」

～吹奏楽部・チアリーダー部に聞く～

試合に臨む選手たちを精いっぱい応援する生徒たちのことを知っていますか？野球の夏の大会に向けて練習に励む吹奏楽部とチアリーダー部に新聞部が取材しました。

「応援で心がけていることは？」

○吹奏楽部部長の坂本堇さん（3年11組）

部員が少ないので、会場全体に響き渡るように大きな音を出すことを心がけています。新曲は「銀河鉄道999」と「G I ファンファーレ」で、自分たちが楽しんで演奏することで雰囲気を明るくしたいと思っています。



○チアリーダー部部長の新りあらさん（3年6組）

選手の皆さんが笑顔になり、少しでも良い成績を残せるきっかけにしたいという思いで、練習を頑張っています。「夏が来た」「バンビーナ」という2曲は盛り上がること間違いなしで、特に注目してほしいと思います。



「夏の応援で一番大変なことは？」

「熱中症対策です。水分補給を頻繁に行って乗り切りたいです」（新さん・坂本さん）

どちらの部長も「勝利が決まった瞬間や選手から感謝の言葉をもらう時が一番うれしいです」と語ってくれました！



裏面:各メッセージなど

「身だしなみは、自分を大切にする第一歩」

みなさんは「身だしなみ」と聞いて、どんなことを思い浮かべますか？

制服の着こなし？ 髪型？ 清潔感？ 身だしなみとは、ただ見た目を整えることではありません。それは、「自分自身をどう見せたいか」「周りの人にどう接したいか」を表す、ひとつのマナーです。例えば、シャツをきちんと着る、靴を汚れたままにしない、髪を整える——そんなちょっとした心がけが、あなたの印象を大きく変えます。そしてそれは、友達や先生、初めて会う人との信頼を築くきっかけにもなります。

高校生活は、自分らしさを見つけていく大切な時間です。だからこそ、自分を大切にする意味でも、身だしなみを整える習慣を持つてほしいと思います。それは将来、社会に出たときにも必ず役に立ちます。「見た目」だけでなく、「中身」も大事。でもその「中身」を、相手に伝える第一歩が「身だしなみ」なのです。今日から少しでも意識してみましょう。あなたのまわりも、あなた自身も、ちょっと変わって見えるかもしれません。

生徒支援部部長 北井 鉄明

4月に生徒対象に行われた「校則に関するアンケート」の結果を、一部、紹介します。
今後は皆さんからの意見をもとに、校則検討委員会などで、校則の検討が進められます。

※数字はすべて人数

※数が合わないのは未回答の生徒がいるため

① 見直すべきだと思う校則の順位

(各項目を、その順位で選んだ人の人数がそれぞれ記載してあります)

	1位 とした人	2位 とした人	3位 とした人	合計
服 装	420	83	0	503
頭 髪	139	228	5	372
容 儀	10	4	79	93
その他	0	13	64	77

② Yシャツやブラウスのみで校内を歩くこと

あり	1,075
なし	136

③ プレザーの前ボタンを開けたままで校内を歩くこと

あり	829
なし	302

④ 女子生徒がスカートの下に体操着の長ズボンを履くこと

あり	886
なし	237

アンケートにご協力
ありがとうございました！

